

バローHDルビットカード会員向け

アプリの機能拡充

電子マネー支払い可能に

バローホールディングス（HD）は1日、グループが発行するプリペイドカード「ルビットカード」会員向けアプリ「ルビットアプリ」の機能を拡充したと発表した。デジタル会員証機能とスマートフォン決済機能を追加。カードを持ち運ばなくてもポイントの加算

や電子マネー支払いができるようになり、顧客の利便性が向上した。

デジタル会員証は、スマホにアプリをダウンロードし、カードを登録することで利用可能。画面に表示されたバーコードを提示し、ポイントの加算や利用、現金のチャージ、キャンペーン



デジタル会員証の画面

ンやクーポンの適用といったサービスが利用できる。スマホ決済機能は「ルビットペイ」という名称で運用。決済時に表示されるワンタイムコードをレジで読み込むことで、電子マネーで会計できる。

今年1月末時点のルビットカード会員は370万人。ルビットアプリは2019年8月から展開し、50万人以上の会員が利用している。バローHDはカード、アプリを顧客との接点強化を図る中核ツールと位置付けており、アプリ利用者を23年度に100万人、29年度に300万人まで増やす目標を掲げている。